

全員死刑 (2017)

メディア 映画

ジャンル サスペンス ドラマ 犯罪

製作国 日本

色彩 Color

時間 98分

初公開日 2017/11/18

公開情報 日活=東京テアトル

映倫 R15+

【キャッチコピー】

お前ら全員ぶっ殺（さら）う！

これが、彼の親孝行。

【解説】

前作「孤高の遠吠」で映画界にセンセーションを巻き起こした注目の新鋭、小林勇貴監督が記念すべき商業映画デビューを飾った衝撃の問題作。2004年に福岡で発生し、加害者である家族4人全員に死刑判決が下された“大牟田4人殺害事件”を巡る次男の獄中手記を基にした鈴木智彦のノンフィクションをモチーフに、行き当たりばったり次々と4人もの命を奪っていった一家の狂気の暴走を、“家族のため”とためらいなく凶行に走る実行犯の次男の視点から鮮烈に描き出す。主演は「トリガール！」「劇場版 お前はまだグンマを知らない」の間宮祥太郎。共演に毎熊克哉、六平直政、入絵加奈子、清水葉月。

首塚タカノリは弱小ヤクザ一家の次男坊。一家は莫大な借金を抱え、上納金も払えず追い詰められていた。そこで小心者の父テツジ、ヒステリックな母ナオミ、小狡い長男サトシは、近所の資産家パトラから金を奪う計画を立てていた。ところがサトシはその金を独り占めしようと、両親に内緒でタカノリをたき付け、パトラ家へ現金強奪に向かわせる。しかしクスリでハイになっていたタカノリは、居合わせたパトラの次男をいきなり絞殺してしまうのだったが…。

【クレジット】

監督	小林勇貴
アクション監督	坂口茉琴
製作	永山雅也 太田和宏 原啓二郎
プロデューサー	千葉善紀 西村喜廣
アソシエイトプロデューサー	谷戸豊
原作	鈴木智彦
脚本	小林勇貴 継田淳
撮影	鈴木啓造
特殊造型	下畑和秀
美術	佐々木記貴

『我が一家全員死刑』
(コアマガジン／小学館文庫刊)

衣装

編集

キャストイング

音楽

エンディングテーマ

照明

録音

ヘアメイク

VFXスーパーバイザー

助監督

監督補

出演

中村絢

小林勇貴

西村喜廣

杉山麻衣

中川孝

HER NAME IN BLOOD

『Answer』

太田博

山口満大

征矢杏子

鹿角剛

塩崎遵

西村喜廣

間宮祥太郎

首塚タカノリ

毎熊克哉

首塚サトシ

六平直政

首塚テツジ

入絵加奈子

首塚ナオミ

清水葉月

カオリ

落合モトキ

吉田カツユキ

藤原季節

吉田ショウジ

鳥居みゆき

パトラ

護あさな

ハルカ

中村祐太郎

ドロちゃん

松田陸

オカダハルキ

一ノ瀬ワタル

ケンちゃん